

平成 30 年度 楠熊会および银杏会の合同同窓会（熊葉関西同窓会）
総会・講演会・懇親会開催のご案内

拝啓 陽春の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げますとともに、平素は同窓会活動に温かいご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年度の表記総会、講演会および懇親会を下記の要領で開催いたします。

今回の講演は、岡本^{よしあき}禎晃先生（市立芦屋病院薬剤科部長）によるご講演「緩和ケアにおける薬剤師の関わり」（概要：次頁）を予定しています。

私たちには大変勉強になる会になると思われます。皆さまには、ご学友お誘いの上、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

なお、本同窓会を年 1 回の関西在住の同期会（同窓会）として、「講演会で学び、懇親会で旧交を温める」というように利用されている方たちもあって好評を得ています。是非、本会を利用されて、幹事、そして準備不要の「同期会」を開いてみませんか。

この案内状は、例年と同じく今回も近畿地区在住の熊葉同窓生の皆さま方全員に差し上げています。

敬具

平成 29 年 4 月吉日

熊葉関西同窓会幹事一同

記

日時：平成30年6月24日（日） 11:00～14:30（受付開始：10:30）
場所：大阪工業大学梅田キャンパス：ロボティクス&デザイン工学部
（OIT 梅田タワー**） 附属施設（案内図：裏面）
会場：総会・講演会・懇親会のいずれも同じ場所（借切り）
レストラン「レストランテ翔 21」）（21F、眺望抜群）

問合せ：世話人代表 相本太刀夫
〒573-0171 枚方市北山 1 丁目 1 6 - 1
（TEL：072-850-7330 携帯：090-8122-0382）

会 費：8,000円

会次第：

10:30～11:00 受付
11:00～11:25 総会
11:30～12:20 講演会『緩和ケアにおける薬剤師の関わり』
講 師：岡本禎晃先生（市立芦屋病院薬剤科部長）
12:20～12:30 写真撮影
12:30～14:30 懇親会

裏面もご覧ください

1. 幹事〔氏名：卒業年〕

白岩千恵（S41）、相本太刀夫（S41：银杏会長&大阪支部長）、原 素子（S42：楠熊会長&兵庫支部長）、水本信之（S42）、永井國男（S43）、坂田盛行（S48）、平田真理子（S56）

2. 講演について

演題「緩和ケアにおける薬剤師の関わり」

講師：岡本禎晃先生（市立芦屋病院薬剤科部長）

概要：

『それまで敗北の医療とされていた緩和ケアが、2006年のがん対策基本法の成立以降、日本においても俄かに脚光を浴び、一般社会の認知度も高まっています。そもそも緩和ケアは1960年代後半にイギリスの Dame Cicely Saunders 博士が起こしたホスピス運動が始まりですが、50年に満たない歳月の中で多くの研究がなされ、苦痛緩和と良い看取りについて明らかになりつつあります。

薬学的視点からは「オピオイド鎮痛薬による、がん患者の痛みからの解放」が興味を中心になると思われますが、今回は演者の経験を踏まえて、全人的苦痛の観点からお話したいと思います。』

追伸

会場は、交通の便がよく、JR大阪駅から徒歩で数分の所にあってここ（21F）からの眺望は素晴らしいです。

以上